

平成 29 年度 事業 報告

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

1 事業概要

展示場については、10 月に「住宅設備の展示会(北陸ブロック)」が開催され、関係者をはじめ県内外の多くの方々にご来館をいただきました。また、3 月にとやま呉西圏域連携事業として「新卒者・転職者向け就職フェア」が開催されました。

この他の新規催事としては、自動車、家具、仏壇・墓石、薬品機械等の各分野において、それぞれ新規の催事が開催されました。また、富山産業展示館が平成 29 年 4 月から 9 月まで臨時閉館したことに伴い、住宅設備機器、輸入中古車、農業機械、食品卸、家具、電気工事士試験、ペット販売等の催事が開催されました。これらの中には、GWや正月の開催、平日の開催、開催回数の増加等、多様な申込みがありました。

このほか、従来からの継続催事として、住宅設備機器、家庭電化製品、家具、農産物、農業機械、自動車、骨董品・美術品等の様々な分野において、多くの関係事業者や県民の皆様にご利用をいただき、新規催事と併せて年間約 30 万人の来館者がありました。

会議室については、企業の研修会、説明会など、様々な分野で利用していただきました。

インキュベータ室については、年度当初に全 10 室のうち 8 室に入居いただいておりますが、10 月に 2 社 (3 室)、11 月に 1 社 (1 室) が退去しました。3 月に 1 社 (1 室) が入居したことから、年度末現在では 5 室の入居となりました。

2 事業別実施状況

(1) 展示場・会議室の利用

ア 展示場部門

催事の件数は 63 件で、前年度に比べ 9 件の増加となりました。催事の内容は、展示会など商品流通に関するものが大部分ですが、「クリスマスフェスタ」といったイベントなどもみられます。

分野別には、自動車関係での利用が 4 件、家具での利用が 3 件増加し、その他の新規催事等も合わせて計 15 件の増加となりました。その一方で、住宅設備機器、食品、スポーツ用品などで計 6 件が減少しました。

利用日数は 215 日で、前年度に比べ 42 日の増となりました。

展示場収入は、前年度比 6,631 千円増の 79,286 千円となりました。

イ 屋外展示場部門

利用日数は 18 日、催事の件数は 9 件、内容は農機具やトラックの展示会等です。

ウ 会議室部門

会議室の利用件数は 350 件で、前年度に比べ 57 件の減少、会議室収入は、前年度比 309 千円減の 3,462 千円となりました。

【展示場】

| 区分 | 利用件数 (件) | 利用日数 (日) | 利用率 (%) (利用日数/365) | 展示場収入 (千円) |
|----------|-------------|-------------|-----------------------|---------------|
| 平成 29 年度 | 63 | 215 | 58.9 | 79,286 |
| 平成 28 年度 | 54 | 173 | 47.4 | 72,655 |

(2) インキュベータ室の利用及び入居企業への支援

ア 入居状況 平成30年3月末 4社（5室）入居

イ 主な事業

a インキュベータ室入居企業意見交換会

日 時 平成29年8月8日(火)

場 所 高岡テクノドーム 会議室

参加人数 3社 12名

b 商品開発室（パソコン機器、複写機（カラー・白黒）、図書等）、ミーティングルーム、交流サロンの提供

c 高岡テクノドームのホームページに各社の業務内容等を掲載・更新

d 各種産業情報等の提供（富山県新世紀産業機構等）

e インキュベータ室入居企業の募集

新たに、入居企業の募集チラシを作成し、高岡市をはじめ県内商工会議所、商工会や金融機関等を訪問し、募集を行うとともに、入居対象企業の拡大のため、規定の見直しを行いました。

(3) 人材育成事業の支援

富山県、高岡市、高岡商工会議所等と連携し、次の事業を支援しました。

ア 「デザインウェーブ2017 イン富山」

イ 「工芸都市高岡2017クラフトコンペ」

(4) 催事誘致のための営業活動等の実施

展示会、各種大会、イベントなど、展示場の一層の利用促進のため、次のとおり、営業活動等を行いました。

ア 企業訪問等の催事誘致のための営業活動を行いました。（別紙）

イ 利用率向上を図るため、閑散期の催事や複数回の開催催事に対する割引制度を拡充しました。（適用期間：平成29年度から平成33年度まで）（H29：33件に適用）

ウ 催事実施予定の団体等に対し、可搬式音響設備や300インチスクリーンを備える大規模映像設備についてPRし、催事で活用いただきました。

（H29可搬式音響設備の利用：5件、大規模映像装置の利用：4件）

エ 飛越能地域との連携を深めるため、平成27年度より実施している飛騨地域、能登地域への利用促進活動（商工・観光団体及び市町村への訪問による施設PR等）について、本年度は新たに郡上市を訪問し、利用促進の働きかけを行いました。（別紙）

オ 北陸地域の産官学連携マッチングイベントである「マッチングハブ金沢2017」（11月開催）においてパネル出展し、企業・行政・大学等230余の参加団体及び来場者等に対し、高岡テクノドームの施設紹介及び活用促進について、広くPRしました。

カ 昨年度リニューアルした施設案内パンフレットの表紙デザインを活用して、新たにクリアファイルや職員名刺を作成し、企業・団体等へのPRに活用しました。（別紙）

キ 自主イベント等を昨年に引き続き実施し、展示場の利用拡大や来場者へのサービス向上に努めました。

a 正面入口前ライトアップの実施

催事などに来館される皆様に暖かい光でおもてなしし、より一層親しみを持っていただくことを目的として、正面入口前の植栽をイルミネーションで装飾する「高岡テクノドーム ライトアップ」（12月1日（金）～2月14日（水））を実施しました。（別紙）

b 自主イベント「飛越能ふれあいストリート」の実施

大展示場での実施催事（クリスマスフェスタ 2017）との同時開催により、エントランスホール等で飛越能エリアの商工・物産品の展示・販売等を行う「飛越能ふれあいストリート」（12月16日（土）～17日（日））を開催し、飛越能地域の交流の活性化や関係団体等との連携を進めました。（別紙）

3 管理運営業務

(1) 法人運営

関係法令や定款等に従い、評議員会や理事会の開催、財務会計処理など適切な法人運営に努めました。

ア 平成 29 年度理事会等の開催状況

a 理事会

日 時

| | |
|---------|-------------------|
| 第1回 | 平成 29 年 6 月 2 日 |
| 第2回（書面） | 平成 29 年 6 月 22 日 |
| 第3回（書面） | 平成 29 年 6 月 27 日 |
| 第4回（書面） | 平成 29 年 12 月 14 日 |
| 第5回（書面） | 平成 29 年 12 月 20 日 |
| 第6回 | 平成 30 年 3 月 26 日 |
| 第7回（書面） | 平成 30 年 3 月 28 日 |

議 題

- ・平成 28 年度事業報告及び決算について
- ・評議員会の招集について
- ・常勤の理事に対する報酬及び賞与の額の変更について
- ・理事の改選に伴う理事長、副理事長、専務理事の選任について
- ・平成 29 年度事業報告及び平成 30 年度事業計画について 他

b 評議員会

日 時

| | |
|---------|-------------------|
| 第1回 | 平成 29 年 6 月 22 日 |
| 第2回（書面） | 平成 29 年 6 月 29 日 |
| 第3回（書面） | 平成 29 年 12 月 18 日 |
| 第4回（書面） | 平成 30 年 3 月 27 日 |
| 第5回（書面） | 平成 30 年 3 月 30 日 |

議 題

- ・平成 28 年度事業報告及び決算について
- ・役員を選任について
- ・役員及び評議員の報酬等に関する規程の改正について
- ・定款の一部改正について

c 運営委員会の開催

日 時 平成 30 年 2 月 21 日

場 所 高岡テクノドーム会議室

協議事項 ・平成 29 年度事業報告及び平成 30 年度事業計画について

(2) 施設設備の改善等

施設設備の経年変化に留意し、施設改善等積立資産を活用して、適時適切な施設設備の改善に努めるとともに、施設設備の点検と環境美化に努めました。

また、これまでの施設の改修状況や施設点検の結果を踏まえ、今後の施設保全改修や機能充実を図るため、建物総合診断を実施しました。

【主な施設設備の改善（平成29年度）】

大展示場内空気調和機等オーバーホール・空気調和機用リモート盤改修
消防設備（ハロンガス容器）交換
エントランス等照明LED化
大展示場陸屋根防水補修
高圧ケーブル更新
上水道直圧切替
来客用コインロッカー設置 等